ABOUT

全国学生演劇祭とは、各地域の学生演劇祭で推薦を受けた団体の中から、
観客と審査員による評価をもとに日本一を決める演劇の祭典です。
またここでは、同じ舞台に立つ学生同士が互いに刺激し高め合う場になることを目指します。
全国学生演劇祭は、第0回・第1回をアトリエ劇研、
第2回からはロームシアター京都にて開催してきました。
そして、第4回目となる今回で京都開催に一旦区切りをつけます。
次回から開催地は変わりますが、全国学生演劇祭はまだまだ終わらないという思いを込め、
キャッチコピーを「エンドロールは持ち越しで。」と定めました。
今回は、札幌・東京・名古屋・京都・四国・福岡の6地域より8団体を迎え、
最後の京都開催に臨みます。

[開催日程]

2019年2月20日(水)〜2月24日(日)

[会場]

ロームシアター京都 ノースホール

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13
Tel: 075-771-6051(代表)

[アクセス]

・京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車1番出口より徒歩約10分
・京阪電鉄「神宮丸太町」駅下車2番出口より徒歩約13分
・市バス32・46系統、京都岡崎ループ「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
・市バス5・100・110系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
・市バス31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分

TIMETABLE

上演順は、Webサイトにてご確認ください。

Aブロック
劇団しろちゃん(北海道大学 他)
fooork(名古屋学芸大学)
stereotype(立命館大学)

Bブロック
ゆり子。(京都橋大学 他)
楽一楽座(徳島大学)

Cブロック
ミチタ カコ(多摩美術大学)
劇団バッカスの水族館(名古屋大学 他)
でいどり。(西南学院大学 他)

開演時間	2/20(水)	2/21(木)	2/22(金)	2/23(土)
10:30				A
14:30	A	C	B	C
18:30	B	A	C	B

2月24日(日)13:00　講評会・表彰式

○開演の30分前に受付開始、20分前に開場となります。
○各団体の上演時間は45分以内、間に10分程度の休憩を挟みます。
○上演中の途中入場に関して、次の演目までお待ちいただく場合がございます。

A BLOCK

Sapporo

札幌学生対校演劇祭 推薦

劇団しろちゃん

(北海道大学 他)

『ネクタイとスイカ割り』

[団体・作品紹介]
北海道大学唯一の公認演劇サークル。2016年に結成20年を迎え、現在では100人ほどのアクティブメンバーを抱える、学生演劇団体でありながら札幌で最大規模の劇団の一つ。年3回の本公演を中心に学生対校演劇祭、札幌学生演劇祭への参加など精力的に活動。作品ごとに脚本・演出・役者・スタッフの配置が変わり、様々な色を見せる。

Nagoya

名古屋学生演劇祭 推薦

fooork

(名古屋学芸大学)

『ユニアデス』

[団体・作品紹介]
名古屋学芸大学、有志によって結成されたユニット。メンバー全員で、練り練りと、作品を作っている。四年生、就職を控えた学生が多い劇団です。熟成された魅力が見せられたら、と思っています。腐ってないといいのですが。

Kyoto

京都学生演劇祭 推薦

stereotype

(立命館大学)

『感染性ピエロ』

[団体・作品紹介]
「演劇をやりたい」という意志の下集った学生により発足した演劇集団。主に京都・滋賀を中心に活動している。特定のジャンルに囚われず、やりたいことをやる。どこにでもいて、どこにもいない。それが、stereotype。

B BLOCK

Kyoto

京都学生演劇祭 推薦

ゆり子。

(京都橋大学 他)

『あ、東京。』

[団体・作品紹介]
主宰渚ひろむが病院の患者のおばあちゃんに「ゆり子」と間違えられた為、旗揚げしたユニット。「ゆり子さんは一体どんな人だったんだろう」と想像するように「いま、ここにないもの」に想いを馳せ、劇空間を作る。今回は京都学生演劇祭2018で上演した作品を再創作、「とうきょう」が再び姿を現す。

Shikoku

四国学生演劇祭 推薦

楽一楽座

(徳島大学)

『LIVED』

[団体・作品紹介]
リーダー中西がモンスター俳優玉木との出会いをきっかけに旗揚げ。「教室の後ろで遊ぶ男子のように」を合言葉に、「楽しいとは何か」という問いの答えを求め、表現者として、また人として成長していくことを目標にしている。
楽しく笑顔の絶えない劇団です。

Fukuoka

福岡学生演劇祭 推薦

でいどり。

(西南学院大学 他)

『夕暮れの公園、静寂を忘れて。』

[団体・作品紹介]
でいどり。は福岡の演劇ユニット Mr.daydreamerを母体として生まれた派生ユニットです。主にトラジディを好んで創作しており、濃密な劇空間づくりを得意としています。今回上演する作品は、規則や規律といったものに踊らされた二人の男女のモノローグ中心のお芝居です。交錯していく二人のモノローグの果てをお楽しみください。

C BLOCK

Tokyo

東京学生演劇祭 推薦

ミチタ カコ

(多摩美術大学)

『夏の続きは終わらない休み、雨の音は聞こえている』

[団体・作品紹介]
女性のみで活動する演劇団体。「女性ならではの感覚」や「過去のわだかまり」を根底に言葉、身体表現、音楽を用いて作品を創り上げる。「花火に海に祭囃子。あの夏休みはみんなに平等?終わらない夏に降るぬるい雨の音、匂い、走っていく彼女の影。私はいまだに覚えています。あなたの過去が満ち足りたものになりますように。」

Nagoya

名古屋学生演劇祭 推薦

劇団バッカスの水族館

(名古屋大学 他)

『結婚したら両目を瞑れ』

[団体・作品紹介]
名古屋大学非公認サークル『劇団バッカスの水族館』。ハイセンスな笑いを上質なビジュアルに乗せて今日もどこかへ発信中!今回のお話は目を閉じれば友達も恋人も旦那も他人もみんな等しくただの人、それってストレスフリーだね!万歳だね!みたいなお話です。

審査員情報

Eri Watanabe

渡辺えり

劇作家・演出家・女優・日本劇作家協会会長
舞台芸術学院、青俳を経て、1978年劇団300(さんじゅうまる)を結成。97年解散。1983年「ゲゲゲのげ〜逢魔が時に揺れるブランコ〜」で岸田國士戯曲賞、1987年「瞼の女 まだ見ぬ海からの手紙」で紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。2018年6月7日〜17日本多劇場で新作『肉の海』を上演、渡辺作品ならではのシュールで儚く切ない作品が魅了絶賛された。

Tsuyoshi Tanabe

田辺剛

劇作家・演出家
京都を拠点に演劇ユニット「下鴨車窓」を主宰するほか、国内外さまざまな地域での創作や演劇講座の講師も務める。2005年に『その赤い点は血だ』で第11回劇作家協会新人戯曲賞を受賞。2006年秋より文化庁新進芸術家海外留学制度で韓国・ソウル市に一年間滞在し劇作家として研修する。2007年に『旅行者』で第14回OMS戯曲賞佳作を受賞。日本劇作家協会関西支部支部長。

Akira Yamazaki

山崎彬

作家・演出家・俳優/悪い芝居
2001年立命館大学の学生劇団・劇団西一風にて演劇をはじめ、2004年12月24日、劇団「悪い芝居」を旗揚げ、全公演で作・演出・出演をしている。『嘘ツキ、号泣』で第17回OMS戯曲賞佳作、『駄々の塊です』で第56回岸田國士戯曲賞最終選考ノミネート、佐藤佐吉賞最優秀作品賞受賞、『メロメロたち』で第24回OMS戯曲賞大賞を受賞する。また、俳優としても様々な演出家の作品に出演している。誤解されやすい劇団の由来は『悪いけど芝居させてください。』の略。